

新しい家族の時間

はじめまして、とうるで。猫です。今は五歳です。これは私の新しい家族の物語です。子供の時、お母さんはわかりませんでした、でも公園で弟といました。その時は楽しかったです。毎日の朝大きい木の上で寝ました。午後おきて、公園の小さい川で水を飲みました。川の中魚はとてもおいしかったです。夜に弟と遊びました。夏は私の一番好きな時でした、たくさん晴れの日がありましたから。弟と日光の中で寝ました、それが大好きです。きれいな猫が毎晩公園に来ました、でも私と話しませんでした。その猫は私をみて、それから川の水をのんで、うちに帰りました。

いえがありません、その生活はちょっと大変です。危ない動物はときどき来ましたが、怖かったです。私たちは三か月ぐらい公園でいて、冬は来ました。天気はすごく寒かったですから、弟は二日ぐらい元気じゃなかったです。私は何をしましたがわかりませんでした。第三日、私たち低木の下にいて、弟寝ました、でも私は大声“にゃん”聞きました。きれいな猫はおばあさんと来ましたが、すぐ私たちに手伝って、動物の病院に連れてきました。遂に、そこできれいな猫に会いました、なまえは雪です、公園のとなりに古いいえでおばあさんといました。おばあさんの娘は獣医です、真央さんです、とてもやさし人です。今は真央さんといいます、よくおばあさんと雪さんに会います。夏はすきですが、うちで家族と一緒にいる時は大好きです。